

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県宮前警察署協議会
日時	令和元年10月29日（火）午後2時から午後4時まで
場所	神奈川県宮前警察署
出席者	警察署協議会側 会長以下6人 警察署側 署長以下9人
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>「巡回連絡について」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 過去の使用事例（巡回連絡カード）を広報してみてもどうか 巡回連絡カードは、災害時や迷子、保護、事件事故等の取扱いで警察官が家族に連絡などをする際、少しでも早く連絡がとれるように活用するものであり、その旨を交番だより等に広報することは可能である。</li> <li>2 巡回連絡カードはどのような保管状況にあるのか 巡回連絡カードは、各受け持ち交番に備え付けてあるキャビネットに、施錠して保管している。</li> <li>3 詐欺事件の多発により、来訪する警察官が本物であるかどうかわからない 警察官は制服私服を問わず、職務執行時警察手帳を携帯していることから、巡回連絡で訪問した際、警察手帳の提示がなければ呈示を求めて階級、氏名を確認し、不審であれば、宮前署に電話で在籍照会すること。</li> <li>4 町内会の回覧板等を活用し、巡回連絡の事前連絡をすればいい 交番だより等の広報誌の活用、宮前区総合防災訓練、宮前区民祭等において、巡回連絡に対する協力を呼び掛ける活動を行っている。</li> <li>5 パトロールカードを投函し、巡回連絡訪問日時の事前連絡をしてみてもどうか 警察官一人あたりの受け持ち世帯数が、平均2,000世帯であることに加え、事件事故等の取扱いを優先させなければならないので、事前連絡してもそのとおりに進めることは困難である。</li> <li>6 全国的に行われているのであれば、警察庁によるテレビ広報を実施してみてもどうか 警察庁によるテレビ広報を意見具申することはできないが、イッツコム等ケーブルテレビを活用した広報については可能である。</li> <li>7 郵送による巡回連絡の事前通知をしてみてもどうか 事前連絡してもそのとおりに進めることは困難である。</li> <li>8 交番勤務員の顔を知らせてほしい（顔写真入りの名刺の作成） 顔写真入りの名刺は、SNS等を使って悪用される可能性があるため作成していない。CR名刺で名前を知らせることは可能である。</li> <li>9 交番勤務員と地域住民とのコミュニケーションをとる機会を増やしていく。</li> </ol> <p style="text-align: center;">諮問</p> <p>警察官の勸奨活動について</p> <p style="text-align: center;">答申</p>

- 1 TV等で警察官のカッコいい姿を多く出す（従来の固いイメージを払拭させる。）。
- 2 親の立場として受傷事故（大阪、福井の交番などでの事故）を防止させないと、危険であるイメージを拭えない。受験者も増えない。
- 3 カラーガード隊を前面に出し、女性警察官を増やす。
- 4 多種多様な人材を発掘させる。
- 5 母校に対するリクルート活動を多く行う。
- 6 地方の学校にじかに伺い、勸奨活動を行う。
- 7 災害時の警察活動など県民が知らないことも多くあるため、警察の活動をもっと上手く広報するべき。

#### 業務説明

前四半期（令和元年7月から9月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和元年10月から12月まで）の業務推進重点について各課長が説明した。